



全方向移動OK 次世代電動車

大阪大の研究チームは10日までに、全方向に移動し、階段程度の段差を上ることができる次世代電動走行車を開発した。写真。円の回転運動から描かれる曲線を利用した「トロコイド駆動機構」を採用、1人乗りの移動

阪大が開発

機器「パーソナルモビリティ」や車いすへの応用を想定している。

試作器は乗った人の体重移動で進行する椅子型。直徑25センチ程度の4つのタイヤが斜めに付いており、円盤状に水平方向に回転しながらゆっくりと進む。全方向へ自由に移動できるうえ、階段を上れるよう段差に掛けた。

開発した前田太郎・阪大教授（人間情報工学）は「車いすのほか、災害現場で活躍するレスキュー・ロボットへの応用も考えられる」と話している。

段差もクリア「災害で応用」